

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

- ・第4次産業革命と呼ばれる社会の大変革が起っています。ビッグデータを吸収し編集して答えを出すAIの進化やIoTによる社会の変化は5G実用化によりそのスピードを増してゆくでしょう。この授業では、アフターコロナ・ニューノーマルの社会、流通経済の現場で何が起っているのか、起ころうとしているのかをともに研究し学んでゆきます。流通産業をはじめとして各産業の活動と変化を研究して【企業】を見る目を培います。
- ・どの時代にも経済活動の主役は我われ「生身の人間」です。伝統的な経済学とともに不可解な「生身の人間」が行なう経済活動のメカニズムを知り、実社会で役立つ「行動経済学」を学んでゆきます。（「行動経済学」はもちろん「経済学」ですが「ひと」や「自分」を知ることに役立つ「しあわせの経済学」です。）
- ・また現場で実際に起こっている事例を研究して実践型「マーケティング」を学修してゆきます。
- ・この時代に必要な商品やサービスのマーケティングプロセスや企業経営の概論を学び、就活や就職後の業務に役立つ実質的な知識を身につけてゆきたい。

2. 授業の到達目標

- ・アフターコロナの時代に変化・変質してゆく企業活動、仕事と生活について考えてゆきたい。
- ・これからの社会で戦える人材を育てたい。
- ・社会の変化や産業・企業の活動の変化をつかみ、私たちの生活にどのような変化をもたらすかを理解できる知識を培う。
- ・私たちの周りで日々行なわれている経済活動を感じ取り観察して、その背景や流通的な側面、心理的なメカニズムなどを理解するちからを身につける。経済活動をマネジメントするちからを養う。
- ・質の異なる複数の情報や課題を整理し、まとめ、優先順位をつけて解決の道のりを計画するちからを身につける。

3. 成績評価の方法および基準

- ・授業への積極的な参加を重視します。
- ・オンライン授業においても、ネット内で連携し真摯に学修する姿勢は特に強く評価します。
（出席・授業姿勢・ネット内での実務連携:55%+研究内容・プレゼンテーション:45%）
- ・個人、チームでそれぞれに具体的なテーマを決め、研究をします。各チームごと、個人ごとに研究結果のプレゼンテーションを行ない、全員でディスカッションし、知識を深めてゆきます。研究への踏み込み、プレゼンテーションの内容、各自の問題意識を評価します。
- ・チームワークやリーダーシップを発揮してくれることを望みます。積極性を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書
参考資料は極力、ネット上で配布します。
テキストについては、個別のテーマ等に応じてアドバイスしてゆきます。
日経HR 編集部 日経キーワード2020-2021 日経HR
参考文献
参考資料は極力、ネット上配布します。
テキストについては、個別のテーマ等に応じてアドバイスしてゆきます。

5. 準備学修の内容

- ・授業のテーマに関連する直近のニュースやキーワードについてレクチャーやディスカッションをしてゆきます。
極力関連する情報を得て自分の考えとして発信できるようにすること。

6. その他履修上の注意事項

- ・各回の授業内容は、仮の計画であり、状況を勘案の上、修正する可能性があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 前期の振り返り、この授業の再確認
アフターコロナ・ニューノーマルを踏まえた「キーワード」の確認
- 【第2回】 流通業の社会的役割と機能
商社の機能とは、サプライチェーンマネジメント
Zoom授業への準備・状況確認
- 【第3回】 Eコマース(ネットショップ)とニューリテール、ラストワンマイル問題・ロジスティクスとは(物流を制する者がビジネスを制する)
- 【第4回】 リチャード・セーラーの行動経済学
- 【第5回】 売買契約と決済・フィンテック・タッチレス・キャッシュレス決済
- 【第6回】 今後(来年以降)の流通・商品・サービスなど、マーケットトレンドを予測する
- 【第7回】 【情報】に対する注意点 行動経済学や生存者バイアスからの警鐘
データの管理者はだれか? データ経済、GDPRなど
- 【第8回】 グループディスカッション①キーワード研究 (内容については別途打ち合わせ)
- 【第9回】 グループディスカッション②キーワード研究
- 【第10回】 グループディスカッション③キーワード研究
- 【第11回】 グループディスカッション④キーワード研究
- 【第12回】 研究結果のプレゼンテーション①ディスカッション
- 【第13回】 研究結果のプレゼンテーション②ディスカッション
- 【第14回】 研究結果のプレゼンテーション③ディスカッション
- 【第15回】 まとめ・総括